

サン・タンダレ市在住の男性

祖父母は奴隷としてここにやって来た。工事現場や、何と言ったっけ、そうプランテーションでね。僕らの祖父母は、えーと「タミル人」だった。白人たちのところで働いていたんだ。白人はカトリックだったから、隠れてタミル人の宗教[ヒンドゥー教]を信仰していた。子供たちはみんな教会で洗礼を受けていたけど、それは[ヒンドゥー教のことを]ちょっと隠すためだった。僕らの祖父母が持ってきた宗教を隠れて信仰していたんだ。「タミルの」ことばやその宗教自体はまともに習えなかったから、実際には僕らに分かることだけでやるしかなかったけれど。今では[ヒンドゥー教の]寺院に行っているけど、昔はだめだった。最初は禁止されていたんだけど今は、神父たちは[宗教を]自分で選ぶようにと言っている。でも、僕らや両親、僕のパパは洗礼を受けてなかったが、彼の子供はみんな洗礼を受けて結婚したよ。でも、教会で結婚した子供も、寺院で結婚した子供もいる。みんなは自分が信仰する宗教を選んでるわけだけど、それでも僕たちは教会にも寺院にも通っている。神父は嫌がっているけどね。神父は僕らにどちらか[宗教を]選ぶように言っているけど、僕らは神父のことは気にしていない。私もこの歳になったら神父のことなんか気にしないで、両方通っている。両親はいろいろ教えてくれて、僕らに洗礼を受けさせたから、僕らにとって神様は一人なんだ。やり方は違うけど一人の神様を信じているといわけだ。宗教についてはそのくらいかな。そう言えば、ディパヴァリ[Deepavali:ヒンドゥー教「光の祭り」]をやるから見に行けばいいよ。コロス[催事会場の名]で今日から始まるはずだ。コロスでもそうだけど、いろんなイベントもあちこちでやる。プログラムは知らないけど島中でやると思う。島中でパレードが見られるんだ。サン・ピエールやサン・ドゥニなど、どこでも大きなパレードがあるよ。9月23日だったかな。